

5. まとめ

今回の地震では、橋については、支承部や伸縮装置の損傷、桁端部の衝突、橋台パラペットの損傷、橋台背面部の沈下、鉄筋コンクリート橋脚の打ち継ぎ部の損傷、橋台背面盛土の崩壊など、既往の地震でも生じているような損傷が確認された。一方で、地震により橋台、橋脚に大きな残留傾斜が生じ、下部構造の頂部からトラス桁部の支承部が逸脱するなど落橋に近い状態となった橋もあった。なお、この橋では地震後の降雪に伴う橋面上の積雪による雪の重量増により、傾いていた下部構造が倒れ、上部構造が落下する状態に至った。